

CSAJ 活動 pickup

2020年1月～2020年6月

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

CSAJ 活動 pickup

2020年1月～2020年6月

2020年1月から2020年6月までに行った主な活動を pickup してご紹介します。

本誌では、委員会・研究会活動等のうち、企画・実施したもの、調査・研究を行ったものなどを中心に、事務局の各担当がとりまとめました。なお、委員会・研究会活動の経過内容等については割愛していますが、ご興味・ご関心を持たれた活動がありましたら、ぜひご参画ください。

また、今回新型コロナウイルスの影響を受けまして、3月、4月に予定しておりました研究会、セミナーは延期、中止をせざるを得ませんでした。しかし、5月以降はオンラインによる会合をスタートさせ、少人数ながら会議室でも集合して、ハイブリットな形での研究会、セミナーを積極的に実施しております。

これにより、過去 CSAJ 会議室のみで行っていたものがオンラインで参加が可能になりましたので、全国どこからでも参加でき、聴講だけでなく意見交換についてもオンラインで開催可能です。これを機に全国の会員企業の皆様には、改めて、ぜひ、ご参画くださいますようよろしくお願いいたします。

内容

新型コロナウイルス関連情報	2
新型コロナ禍における会員動向アンケート集計結果	3
在宅勤務時の家庭内 PC のセキュリティ確保を！	4
政策提言・意見交換	5
視察・国際交流	6
イベント	8
ビジネスマッチング	11
情報提供セミナー・説明会	12
今後開催予定セミナーのご案内	19
ニュースリリース	22
報告書	23
実施事業	24
ご案内	26

新型コロナウイルス関連情報



外出控え

密集回避

密接回避

密閉回避

換気

咳エチケット

手洗い

CSAJ COVID ポータルサイトで確認

https://www.csaj.jp/NEWS/important/COVID19_Portal.html

テレワーク推進に関する情報

1. 在宅勤務をする際のご家庭内 PC のセキュリティは大丈夫ですか？
「在宅勤務での家庭内 PC の取り扱いについて」で確認！
2. 「安心・安全に利用するために：基本のセキュリティ設定を確認しましょう (Windows 10)」
マイクロソフトのホームページで確認！
3. 中小企業での IT 活用によるテレワーク実現に向けたガイドライン（在宅勤務編）
ガイドラインで確認！
4. テレワーク推進のために、無償提供や期間限定サービスなどたくさんの支援を提供
CSAJ 会員企業が提供するテレワークに関わる製品・サービス紹介で確認！
5. 経団連オンライン講座 中小・小規模事業者向けテレワーク説明動画配信のお知らせ
youtube 動画で内容確認！

官公庁等からの情報

厚生労働省、総務省、経済産業省、東京都などからのテレワーク推進に係る助成金・補助金・相談窓口・無償コンサル・ガイドラインの情報やリンクを提供しています。

CSAJ 相談受付フォーム

さまざまな問題に対して相談受付窓口を設置しました。
以下の相談受付フォームより、ご相談ください。

<https://www.csaj.jp/consultation/>



新型コロナ禍における 会員動向アンケート集計結果

CSAJでは、新型コロナ禍における会員各社の状況を把握し、今後の協会運営の参考にさせていただくことを目的として、CSAJ正会員向けに動向調査アンケートを実施しました。会員各社の新型コロナ禍の対応などの参考にさせていただければ幸いです。（調査結果は、会員限定公開しています）



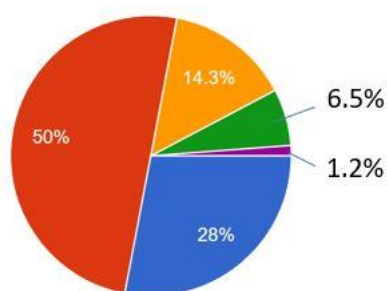
<https://www.csaj.jp/NEWS/activity/information/200625-Survey-for-members.html>

アンケート実施概要

- 実施期間：2020年5月25日(月)～6月5日(金)
- 対象：CSAJ正会員504社
- 回答数：168（※企業数ではありません）

4. 新型コロナによる影響（今後）

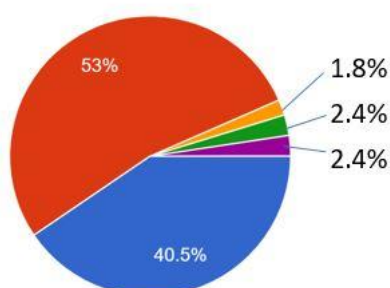
168件の回答



- ビジネスに多大なマイナス影響がでそう
- ビジネスに多少マイナス影響がでそう
- ビジネスへの影響はほとんどない
- ビジネスに多少プラス影響がでそう
- ビジネスに多大なプラス影響がでそう

8. テレワークを導入していますか

168件の回答



- 導入済（コロナ禍以前から）
- 導入済（コロナ禍以後から）
- 導入を検討中（コロナ禍以前から）
- 導入を検討中（コロナ禍以後から）
- 未導入

在宅勤務時の家庭内 PC の セキュリティ確保を！

在宅勤務をする際に、ご家庭の PC で業務メールやファイルを取り扱うことがあります。その際、ご家庭の PC のセキュリティの確保が大変重要です。CSAJ セキュリティ委員会/Software ISAC では、2020 年 4 月 13 日に「在宅勤務での家庭内 PC の取り扱いについて」を公表していますので、内容をご確認いただき、安心安全な在宅勤務の維持をお願いいたします。

https://www.csaj.jp/NEWS/pr/200413_telework.html

1 マルウェア対策ソフトの設定

- 1.1 マルウェア対策ソフトの更新を確認しましょう
- 1.2 ドキュメントやピクチャーは昼休みにクイックスキャンしましょう
- 1.3 週に一度、休日に完全スキャンの実施をお願いします

2 更新プログラムの適用し最新の状態を保つ

- 2.1 脆弱性を修正する更新プログラムは大変重要です、適用をお願いします
- 2.2 ブラウザ、Office、Acrobat、Java、スマホ、ご自宅のルーターもお忘れなく

3 Windows 10 は Windows8.1 に比べてはるかに堅牢です

- 3.1 Windows 8.1 ユーザー様へ
- 3.2 Windows 7 PC を保有されている方へ

4 重要情報資産の暗号化

- 4.1 個人情報や顧客データは必ず暗号化しましょう
- 4.2 Office ならばパスワード設定、テキストファイルや CSV なら Zip 暗号化で

5 長いパスフレーズの勧め

- 5.1 総当たり攻撃
- 5.2 長いパスフレーズでも漏洩したらアウトです、だから使いまわしは禁止！
- 5.3 私のパスワードは漏れていない？

6 電子メールに添付された Office 文書、PDF 文書の取り扱い

- 6.1 言葉巧みに騙しにきます
- 6.2 保護されたビューで対抗
- 6.3 Word、Excel、PowerPoint 共通
- 6.4 Acrobat Reader

政策提言・意見交換

2020年2月25日（火）

経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課と定例意見交換会を実施

2020年2月25日（火）、山王健保会館にて、経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課との定例意見交換会を行いました。（参加：経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課4名、サービス政策課1名、CSAJ側10名）

本意見交換会は、定期的にCSAJ幹部（会長・副会長等）と経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課が情報や課題等を共有することにより、今後の施策策定の一助とすることなどを目的として実施されています。今回、経済産業省からはサービス政策課にもご参加いただき、GIGAスクール構想、特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律案の概要、特定高度情報通信技術活用システムの開発及び導入の促進に関する法律案の概要、デジタルガバナンス・コードの検討などについて説明がありました。CSAJからは、人づくり国民会議について、データ適正消去実行証明書発行事業、就職氷河期への対応などについて説明を行い、その後、ざっくばらんな意見交換を実施しました。

2020年4月15日（水）

経済産業省 商務情報政策局 サービス政策課へIT導入補助金に係るアンケート回答および意見・要望を提出

2020年4月13日（月）に、経済産業省 商務情報政策局 サービス政策課より照会のありましたIT導入補助金に係る施策検討等について、政策委員会および中小企業IT活用支援ワーキンググループへアンケートを行い、寄せられた意見を、2020年4月15日（水）に経済産業省 商務情報政策局 サービス政策課へ提出しました。

2020年4月28日（火）

中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課へ電子インボイス標準化に関する意見を提出

2020年4月23日（木）、中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課より、電子インボイス標準化に関する意見照会があり、政策委員会 インボイス推進WGメンバーへ意見照会を行い、2020年4月28日（火）、中小企業庁 経営支援部 技術・経営革新課へ、寄せられた個社意見を提出しました。

2020年5月12日（火）

一般社団法人日本IT団体連盟へ新型コロナ対策についての政策要望を提出

2020年5月7日（木）、一般社団法人日本IT団体連盟より照会のありました新型コロナ対策についての政策要望について、政策委員会へ意見照会を行い、2020年5月12日（火）、「通信インフラの強化」と「マイナンバー・マイナンバーカードのさらなる利活用」について、一般社団法人日本IT団体連盟へ意見を提出しました。

CSAJなどの意見も踏まえ、日本IT団体連盟は2020年5月15日に「[with コロナ時代を見据えた デジタル化・オンライン化 推進のための政策提言](#)」として、内閣府の規制改革推進会議に政策提言を提出しました。

視察・国際交流

プログラミング教育出前授業レポート

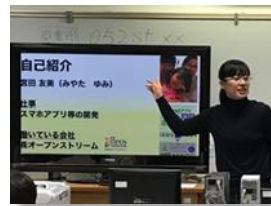
～練馬区大泉第六小学校 プログラミング体験授業～

期 間：2020年1月27日（月）～28日（火）

会 場：練馬区大泉第六小学校

プログラミング教育委員会の活動をきっかけに、区立小学校の要請で、プログラミング体験の出前授業が実施されました。

2018年11月に委員会で調査・公開した、ICT・プログラミング教育コンテンツ紹介サイトを発見した大泉第六小学校の校長先生より、プログラミング体験の出前授業を実施したいとの要請を受け、委員会メンバーおよび関係者にヒアリングのうえ、株式会社オープンストリーム様を講師に迎え、全5クラスで実施しました。



『量子コンピューティングと次世代 AI が切り拓く未来

～東北大学における最先端研究紹介～』開催レポート

実施日：2020年2月13日（木）13:30～18:00

会 場：東北大学 青葉山北キャンパス

CSAJ 人工知能（AI）技術研究会（現：AI・量子計算技術研究会）では、2月13日、国立大学法人東北大学 大学院情報科学研究科との共催により、東北大学で最先端の研究が進む「量子コンピューティング」および「AI・自然言語処理」等に関する講演と施設見学を実施いたしました。

東北大学が取り組む量子コンピューティング応用や、FPGA による応用特化型スーパーコンピューティングに加えて、AI 特に自然言語処理分野における最新の研究成果をご紹介します。

○開催報告書

https://www.csaj.jp/NEWS/committee/ai/200213_report.html



視察・国際交流

令和元年度 IPA トップガンプログラムによる CSAJ 視察レポート

開催日：2020年2月26日（水）9:00～11:00

会場：CSAJ 会議室

IPA では、毎年春と秋の ITPEC 試験（アジア共通統一試験）の合格者の中から成績上位者を選出し、日本の IT 企業の外国人採用の状況や日本の文化、日本企業でどのように活躍しているのか等について、企業や団体の視察を通じて、体験・理解する人材育成プログラム「トップガンプログラム」を実施しています。

2月26日、トップガンプログラムによりアジア各国から選出された12名が CSAJ を訪問され、会員企業2社にご協力いただき、日本の情報産業構造や各社の紹介、日本企業で働く外国人についての説明が行われました。

参加者：IPA：トップガンプログラム対象者12名、IPA3名

CSAJ：株式会社フォーラムエイト、株式会社シー・シー・ダブル



イベント

2020年1月15日(水)

CSAJ 令和2年賀詞交歓会

去る令和2年1月15日(水)、帝国ホテルにて、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会の令和2年新年賀詞交歓会を開催いたしました。

開催に先立ち、CSAJ 会長 荻原紀男より皆様への新年の挨拶があり、2020年はオリンピック開催の年だが、それよりもさらに重要な教育改革元年の年と感じており、小中学生に一人一台パソコンの時代になり、今まで教師から生徒への一方のアナログ教育が、デジタルによる双方向の教育が可能になっていく。そこで、子供たちがデジタル教育を受ける仕組み、先生に代わって教えて頂ける仕組みを作ることによって、子供たちの未来と日本の未来を、業界を挙げて作っていこうと力強く協力を呼びかけ、開会しました。

その後、ご来賓を代表して、日頃業界活動や当協会の活動に多大なるご支援をいただいております経済産業副大臣 松本洋平様、前 IT・科学技術政策担当大臣 平井卓也様、衆議院議員 甘利明様にそれぞれご挨拶を頂戴いたしました。

松本洋平経済産業副大臣からは、デジタル技術やデータ活用で新たなビジネス、サービスを生み出すことが経済発展につながるとし、これまでの発想に捉われないイノベーションの創出を後押しするために、行政も法整備や補正予算を割いているので、企業のDX化を要望され、人材育成においても、DXの上での人づくりも重要課題だとして、民間とも連携して未来を支える人材づくりに取り組んでいきたいと、お言葉を頂戴しました。

平井卓也前 IT・科学技術政策担当大臣からは、時代の経過とともに日頃、国民から政府への要望は多様化している。個別に対応するにはデジタル技術とITが大事である。次の「次世代を担う若者」の潜在能力を開放するには、ソフトウェアが大事であって、この令和の時代の超高齢化社会の課題解決の為に、デジタル社会実装が重要であるので、皆様の協力をお願いしたいと、お言葉を頂戴しました。

甘利明衆議院議員からは、日本の経済成長率が悪いのは、国民のマインドが日本市場は人口減少で伸びないだろうという呪縛から、それに見合った投資しかしておらず市場競争が低い為である。ソフトウェアサービスが企業価値を高めていく日本のビジネスモデルの基盤となることを認識し、活躍していこうと、お言葉を頂戴しました。

その後、富士通株式会社の長堀泉執行役員常務から、今年はDXの本格化、実行の年で、富士通も伝統的ITベンダーから大きく変わろうとしている。今までの実践的なノウハウ、知見を新しい価値にしてお客様に届ける。ソフトウェアの価値、役割は非常に大きいので、今後のソフトウェア産業のグローバル化、発展を祈念するとのお言葉を頂戴した後、乾杯のご発声により宴が始まりました。

開会後は、ご参加いただきました皆様による、新年のご挨拶や名刺交換、意見・情報交換など大変活発な交流が行われました。



イベント

2020年6月10日（水）

令和2年度 第35回定時総会

去る、令和2年6月10日、CSAJ事務局会議室において、第35回定時総会が開催されました。
今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、正会員の皆様の参加はお控え頂き、「議決権行使書」をご提出いただく形での開催となりました。

■定時総会

<決議事項>

- 第1号議案 令和元年度事業報告および決算報告承認の件
- 第2号議案 令和2年度・3年度理事・監事の選任について

<報告事項>

1. 令和2年度事業計画および収支予算書について
 2. 令和2年度CSAJ功労賞等の受賞者発表
- 審議の結果、第1号議案、第2号議案は原案通り承認されました。
なお、議決権行使書の提出は365件でした。

▼総会

終了後、令和2年度CSAJ役員功労賞等の授賞式が行われました。
受賞者は以下のとおりです。

▼令和元年度「CSAJ役員功労賞受賞者」受賞者

- ・田中 啓一 様
- ・山本 祥之 様

■臨時理事会

総会終了後に行われた臨時理事会によって、会長・筆頭副会長・副会長・専務理事が互選されました。



イベント

Lightning Talk (オンライン開催)

「わたしの緊急事態宣言～でも悪いことばかりじゃないよ」

(主催：プロジェクトみらい (仮))
開催日時：2020年5月21日 (木)
会 場：オンライン (Webex)
参加実績：18名
講演概略：コロナ禍で変化した人間関係や仕事の在り方について参加メンバーによるフランクなグループディスカッションを実施。

Lightning Talk (オンライン開催)

「with コロナ時代の新しい取り組みとニュービジネス」

(主催：プロジェクトみらい (仮))
開催日時：2020年7月3日 (木)
会 場：オンライン (Zoom ウェビナー)
参加実績：14名
講演概略：新型コロナウイルスと共に生きる時代「ニューノーマル」を実現するために始めた様々な取り組みなどを共有し、今後のニュービジネスについて模索するグループディスカッションを実施。

ビジネスマッチング



第134回アライアンスビジネス交流会 (主催：交流委員会)

IT企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見つけていただくことを目的とした交流会

開催日時：2020年1月28日(火)

会場：山王健保会館会議室

参加実績：38社56名

特別講演：1. 函館の魅力と産学官金連携、AI・IoTの取り組み

柏弘樹氏(函館市経済部 部長)

2. AI・IoTで夢を紡ぎ世界を繋ぐ「公立はこだて未来大学」

公立はこだて未来大学 平野次彦氏(社会連携センター 参事)

3. ワークーションのススメ～地方でテレワークしてみませんか～

野口茂一氏(株式会社 We'll-Being JAPAN 代表取締役)

プレゼンテーション1：[トレンドマイクロ株式会社](#)

発表製品分類：・IoT 機器、サービス事業者向けセキュリティソリューション
・OT(工場)向けセキュリティソリューション

発表製品名：・IoT: Trend Micro IoT Security
・OT: TXOne Networks, EdgeFire/EdgeIPS/ODC

プレゼンテーション2：[株式会社インフォコーパス](#)

発表製品分類：様々な業種や用途に使える汎用性の高いIoTプラットフォーム

発表製品名：ユニバーサルIoTプラットフォーム「SensorCorpus」

プレゼンテーション3：[株式会社ブルーポート](#)

発表製品分類：RPA 導入支援ツール(ログ取得ツール)

発表製品名：iLoget(アイロゲット)

プレゼンテーション4：[Intertrust Technologies Corporation](#)

発表製品分類：モバイルアプリケーション保護、暗号鍵保護のためのセキュリティソリューションツール

発表製品名：・セキュアシステム whiteCrypton Code Protection®
(ホワイトクリプション コードプロテクション)
・セキュアシステム whiteCrypton Secure Key Box®
(ホワイトクリプション セキュアキーボックス)



情報提供セミナー・説明会

政策

第34回経営力向上セミナー（主催：経営力向上研究会）

開催日：2020年2月7日（金）

会場：【東京】CSAJ会議室【大阪（ライブ配信）】センターフィールド株式会社

参加実績：27社31名

タイトル：今の時代に採用に成功する社長とは！ - 採用できる社長の秘密を公開 - 東京・大阪同時開催

講演者：白湯 敏朗氏（リファラルリクルーティング株式会社 代表取締役 社長）

講演概略：採用に成功する社長の大きな2つの特長①会社の魅力づくりがうまい②採用に対する考え方が根本的にちがうについて、具体的な魅力づくり・魅力の訴求方法・成功する考え方・具体的な進め方等を、実例を交えて紹介。



第35回経営力向上セミナー（共催：経営力向上研究会・人材委員会）

開催日：2020年6月11日（木）

会場：オンライン（Zoom ウェビナー）

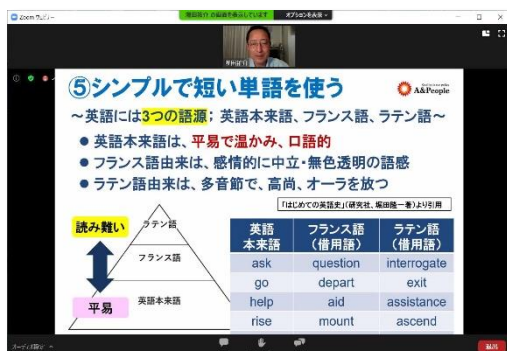
参加実績：17社30名

タイトル：Plain English/Japanese というビジネスライティングの新世界標準

講演者：浅井 満知子氏（株式会社エイアンドピープル 代表取締役）

堀田 祐介氏（同顧問）

講演概略：(1) Plain English の歴史と背景、普及状況
(2) (本題) Plain English の10のガイドライン
(3) AI 翻訳技術の完成に寄与する Plain Japanese の10のガイドライン
(4) Plain Language の ISO（国際標準）化の流れと Plain Language Management System (PLMS) 認証



情報提供セミナー・説明会

人材

グローバル人材マネジメントセミナー (主催：人材委員会)

開催日：2020年1月23日(木)

会場：CSAJ 会議室

参加実績：24社 32名

タイトル1：「徳島を拠点としたグローバル人材マネジメント」

～地方都市での外国人材活用と他拠点開発におけるマネジメント～

講演者：清水 英行 氏 (株式会社ワークスアプリケーションズ 人事 Div. Global HCM Grp Manager)

内田 佳孝 氏 (株式会社ワークスアプリケーションズ AI & NLP Dept. VP 兼 ワークス徳島人工知能 NLP 研究所 所長)

講演概略：ワークスアプリケーションズにおける外国人材採用の取り組み/AI & NLP Dept. とワークス徳島人工知能 NLP 研究所について/徳島で外国人材が働くことについて/徳島を拠点とした東京・上海・シンガポールとの共同開発について講演

タイトル2：「国内外人材確保と育成のチャレンジ」～人材探し、入社、長期在職と長期戦力の道筋～

講演者：Pencreach Yoann(パンクレアシュ ヨアン) 氏 (株式会社フォーラムエイト 開発部門 開発シニアマネージャ 執行役員)

講演概略：なぜ外国から採用するのか/国内採用との違い、制度の違い/採用にあたって(産学連携と学生支援)/受け入れについて/長期キャリアについて講演



RPA 導入における iCD の活用 (主催：iCD 研究会 (現：iCD 活用研究会))

開催日：2020年2月28日(金)

会場：CSAJ 会議室

参加実績：10社 11名

タイトル：「RPA 導入における iCD 活用」～システム導入時の利用と iCD の活性化～

講演者：土田 修 氏 (ネクストウェア株式会社 キャリア推進部 部長)

講演概略：RPA と iCD という、一見何も繋がりががないものと思える 2 つのツールが、実は人材活用という観点では、この両者の融合が非常に効果的であるということを紹介。現在急速に普及が進んでいる RPA の本質を伝え、iCD との融和性が容易であることや、iCD による「見える化」がいかに重要であるかを説明。



情報提供セミナー・説明会

国際

グローバルビジネスに向けて～北欧諸国、ミャンマー、インド～ (主催：国際委員会)

開催日：2020年2月3日(月)

会場：CSAJ 会議室

参加実績：26社 36名

タイトル1：DX時代を先取りした北欧諸国の最新事情 ～5G・電子政府・MaaSでの先行事例から～

講演者：藤原 洋氏 (株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役 会長兼社長 CEO)

講演概略：5G、スマートシティ、MaaS など情報通信とその利用において最先端を走る北欧の技術・ビジネス動向の調査を行った内容について説明。

タイトル2：ミャンマーIT人材の現状と今後の可能性

講演者：金田 浩邦氏 (株式会社コプロシステム 代表取締役社長)

講演概略：ミャンマーのIT系大学・大学院生および卒業生の現状、現地での日本語学習状況、今後のミャンマーIT人材育成への取り組み、現地オフショアの現状について説明。

タイトル3：なぜ今インドなのか

～日本企業のインド進出状況と、日本におけるインドIT人材の活用について～

講演者：熊本 浩明氏 (株式会社グローバル・ジャパン・ネットワーク 代表取締役)

講演概略：現在の1,400社を超える日本企業のインドへの進出状況を説明するとともに、日本本社におけるインド人IT人材の活用状況についても、具体的な日本企業のインドIT人材の活用事例を交え説明。



情報提供セミナー・説明会

技術

深層学習の実例と求められる AI 人材像

(共催：人工知能 (AI) 技術研究会 (現：AI・量子計算技術研究会) / 次世代 AI 人材育成訓練プログラム検討委員会)

開催日：2020年1月22日(水)

会場：日比谷三井カンファレンス ROOM 1

参加実績：47社59名

タイトル：『深層学習の実例と求められる AI 人材像』

講演者：清水 亮 氏 (ギリア株式会社 代表取締役社長兼 CEO)

講演概略：実用化されていギリア社の AI 技術を交えて、どの業務に AI を活用すれば良いのか、具体的にどのようなことに役立つのか、また、AI 技術の発展により今後どのような人材が求められるようになるのか、どのような展開が考えられるのかを解説。



スマート農業の実現に向けて～農林水産省が取り組む現状と今後～

(主催：技術委員会)

開催日：2020年2月17日(月)

会場：CSAJ 会議室

参加実績：19社24名

タイトル：『スマート農業の実現に向けて』

講演者：伊藤 圭 氏 (農林水産省 大臣官房 政策課 技術政策室 課長補佐)

講演概略：国内外の農業の課題と、解決のためにはスマート農業の実現が急務であると述べ、先端技術の活用事例と課題、そして農林水産省政策である「スマート農業実証プロジェクト」による現場レベルでの検証や、データプラットフォーム「WAGRI」活用事例を紹介。

ゼロから始める Python によるデータ処理・機械学習入門

(主催：技術委員会)

開催日：2020年2月21日(金)

会場：CSAJ 会議室

参加実績：19社27名

タイトル：『Python によるデータ処理・機械学習入門』

講演者：越智 徹 氏 (大阪工業大学 情報センター 講師)

講演概略：AI 開発やビッグデータ解析などに必要なプログラミング言語「Python」について学習するセミナーを開催。座学部分から、Google Colaboratory を活用したコーディング、DeepLearning の領域にも少し触れ、3時間という限られた時間に濃縮された内容。

情報提供セミナー・説明会

技術

第6回 UX クリニック (主催: UX Tech 研究会)

開催日: 2020年5月21日(木)

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

参加実績: 2社 (限定・抽選)

メンター: 安藤 幸央 氏 (株式会社エクサ Smart システム開発本部・企画部/米国Google公認 デザイン スプリントマスター)

講演概略: 専門家との対話や助言から自社において UX の向上に取り組む“きっかけ”や“発想・手法”を得る機会としていただくことを目的に、UX の専門家に無償で相談できる活動として、第6回目となる『UX クリニック』を初のオンライン開催で実施。

越智徹の Deep Learning 狂詩曲～6万画像を使って Try!～

(主催: 技術委員会)

開催日: 2020年5月22日(金)

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

参加実績: 18社 38名

タイトル: 『越智徹の Deep Learning 狂詩曲 ～6万画像を使って Try!～』

講演者: 越智 徹 氏 (大阪工業大学 情報センター 講師)

講演概略: AI 開発やビッグデータ解析などに必要なプログラミング言語「Python」とブラウザ上で利用できる「Google Colaboratory」を用いた Deep Learning のセミナーとして、CSAJ 内では初となるオンライン配信で開催。

データ分析が示す農業と IT の未来～人口減少を乗り越える強い産業へ～

(主催: 農業 ICT 研究会)

開催日: 2020年6月26日(金)

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

参加実績: 29社 43名

タイトル: 『データ分析が示す農業と IT の未来～人口減少を乗り越える強い産業へ～』

講演者: 山口 真一 氏 (国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授)

講演概略: 国際大学グローバル・コミュニケーション・センターより、山口真一氏を講師にお迎えし、計量経済学をもとにしたデータ分析結果から推測される、IT 化を促進するための目安、IT ベンダーと現場ニーズとのギャップ、働き方改革等について説明。

情報提供セミナー・説明会

地域 IoT 推進

第 2 回研究会「5G 時代におけるキャリアクラウドとソリューション協創について」

(主催：顔認証ビジネス研究会)

開催日：2020年1月27日(月)

会場：【東京】CSAJ 会議室 【大阪】センターフィールド株式会社

参加実績：【東京】22社27名 【大阪】15社24名

タイトル：「5G 時代におけるソリューション協創について」

講演者：吉田直政氏

(株式会社NTTドコモ 法人ビジネス本部 ソリューションサービス部
ソリューション・デザイン 担当部長)

講演概要：5G の特徴である高速・大容量、低遅延、多数接続及び、ドコモオープンイノベーションクラウドを解説。これらをセットで提供することで、パートナー、ドコモ双方がソリューション協創しやすくなり、人手不足などの社会的課題が解決され、新しい価値、マーケットの創出を狙う。またドコモオープンイノベーションクラウドに搭載された顔認識 SAFR によるソリューション事例を解説。



第 3 回研究会「顔認証アイデアソン」開催に伴う説明会 (主催：顔認証ビジネス研究会)

開催日：2020年3月12日(木)

会場：Zoom ウェビナー

参加実績：【東京】9社14名 【大阪】11社18名

◆「顔認証アイデアソン」についての説明(各チームリーダーより)

1. アイデアソン概要：原島 啓輔 氏 (センターフィールド株式会社)
2. 応募規約：青山 智信 氏 (株式会社エイチアイ)
3. 応募要項：石垣 国典 氏 (ネクストウェア株式会社)
4. 評価基準：鈴木 史郎 氏 (株式会社鈴木商店)

説明会概略：顔認証機能を活用した斬新かつマネタイズ可能なサービスを時様な発想で創出することを目的に「CSAJ 顔認証アイデアソン 2020」を開催する事が決定。2020年3月19日よりリアルネットワークス株式会社が提供する顔認証エンジン「SAFR™ (セイファー)」を活用した実用的なアイデアを広く募集を開始。主査より「SAFR™」を活用した海外事例について説明後、技術者向けに「SAFR™」を搭載したゲート開閉のサンプルコードについて説明。

◆海外事例の紹介

講師：高村 徳明 氏 (リアルネットワークス株式会社 APAC 副社長)

◆ゲート開閉サンプルコード説明

講師：吉田 圭汰 氏 (ネクストウェア株式会社)

情報提供セミナー・説明会

地域 IoT 推進

【大阪開催】5G 時代の IoT ソリューションについて (主催：地域 IoT 推進委員会)

開催日：2020年2月18日(火)

会場：さくらインターネット株式会社 大阪本社

参加実績：24社46名

タイトル：5G時代のIoTソリューションについて

講演者：坪谷 寿一氏(株式会社NTTドコモ 法人ビジネス本部 ソリューションサービス部長)

講演概略：これまでの3G、4Gの変遷におけるモバイルソリューションの進化から、まもなく商用サービスを開始する5Gの可能性、5Gで実現する新たなソリューションの創出や新市場について説明。



契約検討

民法改正対応情報システムモデル取引契約をふまえた

今後のシステム取引契約の作成・締結・運用 (主催：契約検討委員会)

開催日：2020年1月31日(金)

会場：東海大学校友会館 望星の間

参加実績：85社116名

タイトル：改正民法に対応した「情報システム・モデル取引・契約書(民法改正整理反映版)」をふまえた、今後のシステム取引契約の締結・運営の解説

講演者：平野 高志氏(ブレイクモア法律事務所 パートナー(弁護士))

講演概略：民法改正対応情報システムモデル取引契約をふまえた今後のシステム開発契約の作成・締結・運営について解説。



今後開催予定セミナーのご案内

7月開催セミナー

コロナ・シンギュラリティ時代のテクノロジー

～コロナ後、テクノロジーは世界・ビジネス・働き方をどう変えるか～

(主催：技術委員会)

開催日：2020年7月2日(金) 15:00～17:00

会場：オンライン (Zoom ウェビナー) または CSAJ 会議室

イノベーションのカギを握るデザイン経営

～After コロナ社会は「人＝ユーザ」目線が重要～

(主催：UX Tech 研究会)

開催日：2020年7月7日(火) 15:00～17:00

会場：オンライン (Zoom ウェビナー) または CSAJ 会議室

20～30代若手社員向け

自然と周囲に人が集まる「とっておきの3つの秘訣」

第1回 自然と周囲に人が集まる人間心理

開催日：2020年7月10日(金) 17:00～18:30

会場：オンライン (Zoom ミーティング)

「CSAJ 顔認証アイデアソン 2020 アワード」聴講者募集のご案内

(主催：顔認証ビジネス研究会)

開催日：2020年7月16日(木)15:00～17:00

会場：オンライン (Zoom ミーティング)

第41回 AI・量子計算技術研究会主催セミナー

『Society 5.0 時代に向けた横浜市の ICT ニーズと方向性について』

～ AI、IoT、EBPM、オープンデータ ～

(主催：AI・量子計算技術研究会)

開催日：2020年7月20日(月) 16:00～17:30

会場：オンライン (Zoom ウェビナー)

中国深センの現状と新しいオフショアモデル (ベトナム)

～アジア現地企業がリアルタイムで登壇～

(主催：アジアビジネス研究会)

開催日：2020年7月27日(月) 15:00～17:00

会場：オンライン (Zoom ミーティング)

今後開催予定セミナーのご案内

7・8月開催セミナー

未曾有の事態だからこそ、業務に見える化する人材スキル標準

iCD (i コンピテンシ ディクショナリ) を活用しよう！

「iCD 事例体験セミナー」

(主催：iCD 活用研究会)

開催日：2020年7月28日(火) 14:00～17:00

会場：CSAJ 会議室

第36回経営力向上セミナー 古田土満氏が登壇！ すぐに役立つ経営指南

～人を大切にする「経営計画書」と「理念の金太郎飴」で、日本の中小企業を元氣

に～

(主催：経営力向上研究会)

開催日：2020年7月29日(水) 16:00～17:30

会場：オンライン (Zoom ウェビナー) または CSAJ 会議室

CSAJ×JCSSA 共催 第135回アライアンスビジネス交流会

(ビジネスマッチング)

開催日：2020年7月30日(木) 16:00～17:40

会場：オンライン (Zoom ウェビナー)

新型コロナウイルス感染拡大の中での統合医療によるセルフケア

～テレワークによるストレスマネジメント～

(主催：健康経営推進研究会)

開催日：2020年7月31日(金) 16:00～17:30

会場：オンライン (Zoom ウェビナー)

第35回座談会

テレワーク導入のアプローチ～トラブル回避の留意点と労務管理のポイント～

(主催：法務・知財委員会)

開催日：2020年8月5日(水) 15:00～17:00

会場：オンライン (Zoom ウェビナー)

学生起業から東証マザーズへの上場を果たしたビジネスチャット「Chatwork」

の創業から20年の歴史

(主催：地域IoT推進委員会)

開催日：2020年8月26日(水) 16:00～17:15

会場：オンライン (Zoom ウェビナー)

今後開催予定セミナーのご案内

8・9・10月開催セミナー

「CSAJ 会員企業の iCD 活用事例」パネルディスカッション開催

(主催: iCD 活用研究会)

開催日: 2020年8月31日(月) 15:00~17:15

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

アフリカで広がる IT ビジネス~知ることから始まる可能性~

(主催: 国際委員会)

開催日: 2020年9月8日(火) 15:00~17:00

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

20代~30代向け「周囲に人が集まるとっておきの秘訣-第2回 会話力」

(主催: CSAJ 事務局)

開催予定日: 2020年9月10日(金) 17:00~18:30

会場: オンライン (Zoom ミーティング)

第8期 i コンピテンシ ディクショナリ活用ワークショップ参加受付開始のご案内

(主催: iCD 活用研究会)

キックオフミーティング (事前説明会) : 2020年9月11日(金) 15:00~17:00

会場: CSAJ 会議室&オンライン(Zoom) ワークショップ/全6回 (原則3時間30分/回)

XR ソリューションの可能性と課題 ~XR を導入し、最先端のワークフローへ~

(主催: UX Tech 研究会)

開催予定日: 2020年9月15日(火) 15:00~16:30

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

生産性向上支援訓練「組織力強化のための管理」

~技術者の生産性可視化の効果的な評価~

(主催: 人材育成研究会)

開催予定日: 2020年9月16日(水) 10:00~18:00

会場: CSAJ 会議室

パネルディスカッション

~第三次 AI ブームの総括とアフターコロナ時代の AI 活用~

(主催: AI・量子計算技術研究会)

開催予定日: 2020年9月18日(金) 15:00~17:00

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

DX を推進させる「ローコード高速開発プラットフォームによる

アプリケーション開発手法」

(主催: 技術委員会)

開催予定日: 2020年10月8日(木) 15:00~17:00

会場: オンライン (Zoom ウェビナー)

ニュースリリース

2020年4月1日(水)

第41回 U-22プログラミング・コンテスト 2020

経済産業大臣賞は賞金50万円×4本！受賞後も「MIRAI PASS」で更なるステップアップの道を整備

U-22プログラミング・コンテスト実行委員会は、U-22プログラミング・コンテスト2020公式Webサイトをオープンするとともに、今年度の応募要項を公開しました。41回目を迎える今年は、今まで以上に受賞者の将来を見据え、経済産業大臣賞の副賞を昨年の40万円から50万円に増額するほか、“行くぞ！「MIRAI PASS」”と題し、IPA未踏事業への推薦や起業支援など、受賞後も自らの成長を促すための、ステップアップの道も整えました。

2020年4月13日(月)

在宅勤務での家庭内PCの取り扱いについて

~テレワーク推進の為、無償提供や期間限定サービスなど支援策を提供~

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(東京都港区赤坂、会長：荻原紀男、株式会社豆蔵ホールディングス代表取締役会長兼社長、以下「CSAJ」)は、新型コロナウイルスが蔓延し、多くの企業がテレワーク実施あるいは実施に向けて準備をしている状況の中、CSAJセキュリティ委員会が緊急で「在宅勤務での家庭内PCの取り扱いについて」取りまとめ公表をしました。

また、CSAJ会員企業では、テレワーク導入にむけた必要なソフトウェア、サービスを無償あるいは期間限定で提供しております。

多くの方に参考としていただき、この難局を乗り越えていけることを願っております。

■「在宅勤務での家庭内PCの取り扱いについて」は下記の内容となっています。

- 1 マルウェア対策ソフトの設定
- 2 更新プログラムの適用し最新の状態を保つ
- 3 Windows 10はWindows8.1に比べてはるかに堅牢です
- 4 重要情報資産の暗号化
- 5 長いパスワードの勧め
- 6 電子メールに添付されたOffice文書、PDF文書の取り扱い議会」を設立しました。

2020年6月8日(月)

金融サービス仲介業に関する新団体の設立について

Fintech協会、電子決済等代行業者協会及びCSAJは、2020年3月6日に閣議決定が行われました、金融サービスの利用者の利便の向上及び保護を図るための金融商品の販売等に関する法律等の一部を改正する法律案に定める認定金融サービス仲介業協会の設立に向けて、活動を進めることを表明いたします。

新しく設立される団体では、自主規制のあり方を含めて、1つの登録で銀行・証券・保険すべての金融分野のサービスの仲介を可能としていくべく、利用者保護及びイノベーション推進の双方の視点で金融サービス仲介業のあり方を検討していく予定です。

今後、その活動内容、組織体制を含めて検討を進めた上で、新団体設立に向けた活動を公表する等、金融サービス仲介業の社会実装を推進してまいります。

2020年6月12日(金)

U-22プログラミング・コンテスト 2020 応募締切を9月14日までに延長！

最終審査会(11月29日)はオンライン開催で新たなステージへ

このたび、U-22プログラミング・コンテスト実行委員会は、新型コロナウイルスに伴う学校休校の影響を鑑み、U-22プログラミング・コンテスト2020の応募期間を9月14日(月)まで、2週間延長するとともに、最終審査会を11月29日(日)に変更し、オンラインによるプレゼンテーションで開催することを決定しました。

報告書

CSAJの活動を知ろう・利用しよう ～2019年度研究会活動報告～

2020年4月15日(水)に実施を予定していた「CSAJの活動を知ろう・利用しよう～2020年度活動方針及び研究会成果報告会～」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催行中止となりました。

しかしながら、2019年度における各研究会の活動報告として、以下の通り資料に取りまとめましたので、ご確認いただき、各研究会の活動内容の把握や、今年度の研究会にご参加頂く際の検討材料として、ご活用ください。

◇活動 pickup のご紹介

2015年より会員の皆さまにCSAJの活動をより分かり易くお伝えするための資料として作成。CSAJが行った主な活動を半年毎にpickupしてご紹介。CSAJ活動 pickupはこちら
https://www.csaj.jp/NEWS/about/csaj_activity_pickup.html

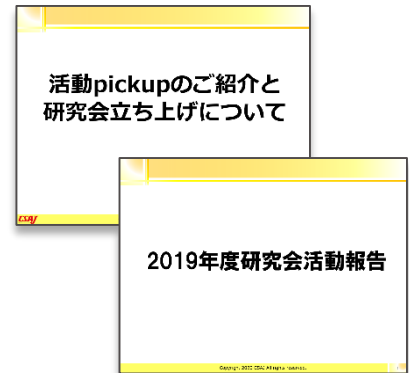
◇研究会の立ち上げ

「この指とまれ」方式で会員の皆様が自ら研究会を立ち上げることが可能(ただし、正会員2社以上必要)

◇成果報告データ

以下、10の研究会の成果報告データを掲載

- ・人材育成研究会
- ・iCD活用研究会
- ・健康経営推進研究会
- ・インターンシップ採用研究会
- ・顔認証ビジネス研究会
- ・経営力向上研究会
- ・アジアビジネス研究会
- ・AI・量子計算技術研究会
- ・農業ICT研究会
- ・UX Tech研究会



オープンソースソフトウェアの脆弱性情報管理に関する戦略策定報告書

一般財団法人機械システム振興協会が公募した「平成31年度イノベーション戦略策定事業」において、「オープンソースソフトウェアの脆弱性情報管理に関する戦略策定」事業を受託し、CSAJ内に戦略策定委員会を組織し、具体的な検討を行いました。

昨今のソフトウェアの開発においては、オープンソースソフトウェア(OSS)を用いることがほとんどです。そのため、情報セキュリティ対策の面においても、OSSに着目して、ソフトウェアのサプライチェーン全体のセキュリティ対策を行う必要があります。

戦略策定委員会では、ソフトウェア開発におけるOSSの利用状況を調査して、その現状及びSoftware ISACの必要性を明らかにするとともに、脆弱性情報管理に必要なデータベース及びポータル設計(要件定義)を行いました。



実施事業

プライバシーマーク審査事業

1. プライバシーマーク審査判定委員会 (2020年4月~6月)

個人情報保護に関する学識経験者等を委員委嘱し、プライバシーマークの付与適格性審査や個人情報事故措置審議を行う第三者委員会として、計2回の委員会を開催し、付与適格決定17社(新規3社、更新14社、組織変更0社)、個人情報事故措置3件を決定致しました。

2. 2020年度プライバシーマーク審査事業実施状況 (2020年4月~6月)

	新規	更新	組織 変更	合計	目標 対比	入会 数	他か らの 乗換	他へ の変 更	実質増 減数
2019年 度実績	31社	108社	4社	143社	98.6%	35社	3社	61社	-27社
2020年 度経過	10社	37社	0社	47社	39.2%	20社	0社	3社	9社

※実績は、審査中を含む。

3. 申請様式、申請方法、審査料等

申請様式、申請方法、審査料等については、以下のURLをご参照下さい。

<http://www.csaj.jp/activity/project/pmark/index.html>

実施事業

厚生労働省受託事業「高度 IT 技術を活用したビジネス創造プログラム」

平成29年、CSAJでは厚生労働省が公募した我が国の生産性向上のための高度IT技術等に関する教育訓練プログラムの開発の計画(平成29年度～平成31年度)において、IoT・AIなど第4次産業革命関係分野のエンジニアの学びなおしをテーマとした「労働者等のキャリア形成・生産性向上に資する教育訓練開発プロジェクト事業」を3年事業として受託しました。

平成30年度は3回の検討委員会、2回のワーキンググループを開催したほか平成29年度に開発した教育訓練プログラムを試行的に実施し、第1回は18名が受講、第2回は22名が受講しました。

最終年度となる令和元年度も本事業の研修講座説明会を開催したうえで、2回の講座を開催、2年間の受講者は合計で80名となり、コンテンツの改善や周知方法等を委員会で取りまとめ、3月をもって本事業は終了いたしました。

https://www.csaj.jp/activity/project/souzou_pgm/index.html



厚生労働省受託事業「次世代 AI 人材育成訓練プログラム」

令和元年度より厚生労働省から受託した本事業では、「高度 IT 技術を活用したビジネス創造プログラム」の AI 分野を独立させて深掘すべく、プログラム検討委員会および検討ワーキンググループを組織し、委員会を 6 回、検討ワーキングを 1 回、北海道大学等への先端技術視察などを開催した他、AI 導入人材確保に関するアンケート/ヒヤリングおよびテスト（試行）を実施しました。

また、人工知能 (AI) 技術研究会との共催による AI セミナーを 2 回開催いたしました。

令和 2 年度は、上記活動に基づき開発された教育訓練プログラムを試行的に実施し、改善案や周知活動案をまとめる予定です。

https://www.csaj.jp/activity/project/ai_pgm/index.html

ご案内

U-22 プログラミング・コンテスト 2020 プロコン応援団大募集！

https://www.csaj.jp/NEWS/activity/u22/2020_ouensponsors.html

U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会は、通算 41 回目となる「U-22 プログラミング・コンテスト 2020」をオンライン開催することを決定しました。

新型コロナウイルスで 3 カ月間、学校休校となった中、GIGA スクール構想の前倒しも推奨され、全ての子ども達に IT 環境が整う日も遠くありません。

小学校でプログラミング教育がスタートし、その後、中学校、高校においても段階的に「情報教育」分野の指導要領改訂が予定され、「プログラミング」に注目が集まっています。

そのような社会的背景のもと、2020 年は 40 年の歴史の中で、初めてのオンライン形式を導入しての開催となります。応募者は自宅や学校など、日常に近い空間でプレゼンテーションを行っていただけますので、リラックスして存分に力を発揮してくれるでしょう。

これからの日本の未来を IT 活用して創っていく、若者を応援すべく、コンテストを通じて、サポートしていただく企業様を広く募集しています。ご興味のある企業様は問合せ先に記載のある事務局までご連絡をお願いします。

▼スケジュール（予定）

2020 年 7 月 1 日～9 月 14 日 応募期間

2020 年 11 月 29 日 最終審査会

▼参考：コンテストの様子

[U-22 プログラミング・コンテスト 2019 公式 Web サイト](#)

[U-22 プログラミング・コンテスト 2019 最終審査会 \(Movie\)](#)

U-22
プログラミング・コンテスト





品質の見える化

PSQ認証制度は、世界に通用する国産ソフトウェア製品の品質を認証するしくみです。

新 PSQ 認証制度 申請製品募集中！

ソフトウェア製品品質の国際規格 ISO/IEC25051:2014 に
準拠した第三者適合性評価で、貴社製品をもっとアピール！

PSQ 認証制度は、CSAJ が、国産既製ソフトウェア製品／クラウドサービスの品質の高さを世界で通用することを証明するために制定した認証制度で、国際規格である ISO / IEC 25051:2014 を評価基準として参照して構築した品質認証制度です。認証制度には自社で完結する簡易認証、ドキュメントによる第三者認証、実機検証による第三者認証まで簡易なレベルから、より高度な評価・認証までラインナップ化しております。

- ・ PSQ-Lite <簡易認証>
- ・ PSQ-Standard <評価機関によるドキュメントでの第三者認証>
- ・ PSQ-Premium <独立評価機関による実機検証での第三者認証>

<https://www.csaj.jp/activity/project/psq/index.html>



ISO/IEC 25051:2014



ISO/IEC 25051:2014

認証申請、お問い合わせ先（PSQ 認証制度、マイナンバー対応ソフトウェア認証制度）

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 PSQ 認証室

TEL:03-3560-8440 E-mail:psq_info@csaj.jp

ソフトウェア品質保証宣言 「ソフトウェア品質向上宣言」申請企業募集中！

自社のソフト開発に対する品質への取組をアピールするなら！

CSAJ では、ソフトウェア開発企業が自社で開発目標を掲げ、高品質な製品提供ができるような基準を持って、製品出荷を実施（予定含む）する品質向上に向けた自社の活動を宣言書に基づき宣言し、取引先や見込み顧客に向けて自助努力を説明しやすくすることを目的としたソフトウェア品質向上宣言を開始しました。品質宣言条項（フォーマット）への記載と提出のみで証明ロゴマークを提供しますので Web サイト、カタログ等で積極的なアピールに活用可能です。

https://www.csaj.jp/activity/project/SW_Declare/index.html



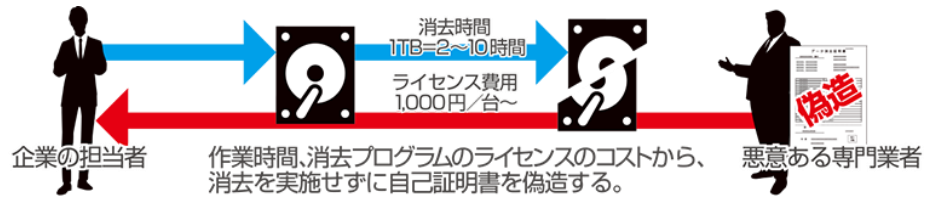
データ適正消去証明書発行事業



データの適正な消去のあり方を調査・研究し、その技術的な基準を策定するとともに、これに基づいてデータの適正消去が実行されたことを証明するための第三者的な証明制度の普及・啓発を図り、もって我が国における健全で安心安全な循環型 IT 社会の実現に寄与することを目的として設立された「データ適正消去実行証明協議会(略称 ADEC)」からの委託を受け、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会では、「データ適正消去実行証明書」を発行します。

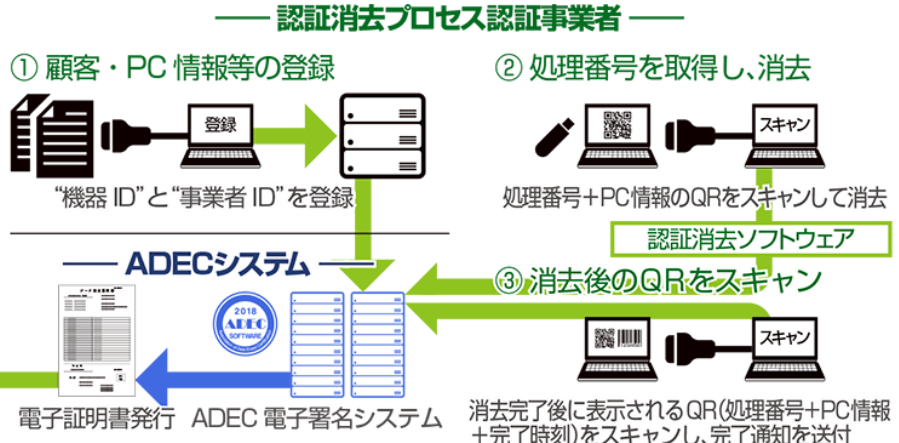
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会が、第三者として「データ適正消去実行証明書」を発行することにより、より健全で安心安全な循環型 IT 社会の実現を目指していきます。

問題



消去事業者の作業報告書(自己証明書)では、作業を実施したか確認できない。

解決



第三者が証明することで、適正な消去を行ったことが証明できる。



ADECで認証された「消去ソフトウェア」のメーカーおよび「消去サービス事業者」として認証された企業様と協力し、パソコン等のデータが適正に消去されたことを証明する「データ適正消去実行証明書」を発行します。



就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業

ITキャリアUPプロジェクト | 学ぶ・働く・新たな未来へ

ゼロからのスタート

正社員としてのスタートが
このプログラムの**Goal!**



厚生労働省より受託した就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業において、短期資格取得コースの開発を経て、以下の2つの研修コースの受講者の募集を開始しました。詳細は、公式 Web サイト(<https://www.it-careerup.jp/>)をご参照ください。

2つの研修コース | 東京・大阪・名古屋で開催します。

ITエンジニアへの道、新たなキャリアを築いて、IT業界やIT部門への就職を目指しましょう!!

IT 検証技術者コース

システムテストは、システムの品質に直結しますので、品質管理のスキルアップによって非常に高いレベルまでキャリアを積むことができます。
今回は、そのスタートラインであるIT検証技術者認定試験 (IVEC) のIT検証技術者レベル1を取得しますが、その後レベル7まで取得が可能です。
一般社団法人IT検証産業協会 (IVIA) が認定するIT検証技術者認定レベル1の資格を取得します。

開催	研修日程	東京	名古屋	大阪
第1回	2020年10月 1日~11月27日	○	—	—
第2回	2021年 1月 5日~ 3月 4日	○	—	—
第3回	2021年 5月 6日~ 6月30日	○	—	—
第4回	2021年 7月 1日~ 8月27日	○	—	—
第5回	2021年10月開催予定	○	○	—

システム運用技術者コース

IT知識ゼロという方であっても、情報ネットワーク・セキュリティ検定の合格に向けた学習により、ITの基礎知識を身につけることができます。
監視業務、システム運用操作、システム環境構築技術者向けの運用環境 (ネットワーク環境、サーバー、仮想化、セキュリティ等) に関する知識を段階的に習得し、システムの運用管理者を目指します。
一般社団法人日本ビジネス技能検定協会が実施するシステムの運用管理者を目指す入門的資格試験で、初心者を対象とした試験です。

開催	研修日程	東京	名古屋	大阪
第1回	2020年10月 1日~11月27日	○	—	—
第2回	2021年 1月 5日~ 3月 4日	—	○	○
第3回	2021年 5月 6日~ 6月30日	—	○	—
土日開催	2021年 5月 8日~ 6月27日	○	—	—
第4回	2021年 7月 1日~ 8月27日	—	—	○
第5回	2021年10月開催予定	○	○	—

申込み資格 | ※詳細はサイトをご確認ください。 <https://www.it-careerup.jp>

- ①基準日において、35歳以上55歳未満の方。
 - ②基準日において、離職している(学校を卒業して就職していない場合も含む)又は、非正規社員(期間の定めがある雇用など)として働いており、正社員などの安定した雇用を希望している方。
 - ③公共職業訓練や求職者支援訓練などの職業訓練、教育訓練を現在、受講していない方。また、受講する予定もない方。
 - ④基準日から直近1年間に正社員(期間の定めがない雇用など)として働いたことがない方。
 - ⑤基準日から直近5年間に正社員として働いた期間を全部合わせても1年以下、または直近1年間に臨時的・短期的な就業を繰り返す、あるいは臨時的・短期的な就業と失業を繰り返すなど安定した就労経験が少ない方。
- ※「基準日」は、お申込みいただく訓練の開始月の前月の末日になります。

就職氷河期世代の方向けの
短期資格等習得コース事業



【主催】一般社団法人 コンピューターソフトウェア協会
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6
赤坂グレースビル
<https://www.it-careerup.jp>



サテオ & カタログラック

サテオとは？

「CSAJ サテオ」は会員向けに提供している3階にご用意したコワーキングスペースです。CSAJの「働き方改革宣言」を会員企業が実践するにあたって、コワーキングスペースを利用することで外出中の移動時間を有効に活用するだけでなく、同スペースで会員同士から生まれるコラボレーションにも期待し、会員の皆様に開放しています。



カタログラックとは？

委員会・研究会やセミナーで使用している会議室の通路壁面にカタログラックを設置、会員企業のカタログ展示用に開放しております。

CSAJ事務局の会議室は、委員会やセミナー等が開催されており、月間延べ200名～300名の往来があります。この会議室の通路壁面をカタログ展示スペースとし、会員企業各社が自由にカタログやチラシを展示できるようにしています。



<ご案内>

2020年7月現在、
新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、
一時的に利用を停止しています。
ご利用再開のご案内をお待ちください。



CSAJ 活動 Pickup

2020年1月～6月

2020年8月31日発行



〒107-0052

東京都港区赤坂1-3-6

赤坂グレースビル

TEL : 03-3560-8440

FAX : 03-3560-8441

<https://www.csaj.jp/>